

福島の漁師さんと魚の会おう。



2011年3月の東京電力福島第一原子力発電所事故以来、福島県の漁業者は沿岸漁業の通常の操業を自粛しています。

しかし、福島県が毎週おこなっているモニタリング調査にもとづいて放射性物質が不検出となった海域・魚種について2012年から試験操業を行い、福島県漁業は、安全で安心な水産物の生産流通の再開に向けて、確実に歩を進めています。

福島の海の今の様子を、福島県水産試験場、福島県水産委事務所、そして福島の漁師さんとともにお伝えします。ぜひお出かけください。



2017年11月4日(土) 13時~17時
5日(日) 9時~13時

東京海洋大学 2号館 100B 教室
東京都港区港南 4-5-7 最寄駅：品川駅/天王洲アイランド
参加無料・自由(会場に直接お越し下さい)

お問い合わせ TEL 03-5463-0574 「福島の海@海洋大 2017」実行委員会 / 川辺みどり

福島の漁師さんと魚に会おう。

ブースA【福島の海と魚を ポスターで説明します】

福島県沿岸でおこなわれている試験操業や水産物の放射能モニタリングについて、図解して説明します。



ブースB【魚のさばきかたをお見せします】

福島県水産試験場職員の方々の、調査の傍らで鍛えた魚のさばき方を披露します。鮮度が落ちにくい方法や魚全般に共通する調理のコツもお話しいたできます。(残念ながら試食はありません)

福島県で獲れた魚の展示もありますので、ご覧ください。《午前・午後各2回》

ブースC【漁師さんとお話ししよう】

試験操業の様子を動画でご覧いただきながら、漁師さんが説明します。漁業がどのように営まれるものか、ぜひお尋ねください。

ブースD【福島の海岸の生き物にさわろう】

福島から運んできたホヤやヒトデなどにさわってみてください。

